



【救急対応に関する講義・ワークショップの様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 28 年 8 月 29 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-3826
ki-somu@city.yokohama.jp

ルーマニアセミナーが開催 されました

市民ギャラリーで開催中(8月10日~21日)のルーマニア民族写真展に合わせ、8月13日(土)にルーマニア・セミナー(日本・ルーマニア協会主催)が行われました。

セミナーには市内外から約80名が参加され、在日ルーマニア大使館、写真家みやこうせい氏からルーマニアの魅力の紹介がありました。

国際局からは、姉妹都市であるルーマニア・コンスタンツァ市との交流について御紹介し、来年の提携40周年を一緒に盛り上げていけるようPRしました。



(セミナーの様子)

フィリピン・イロイロ市での コミュニティ防災の推進に協力

横浜市は2012年からJICA草の根技術協力事業として「フィリピン共和国イロイロ市におけるコミュニティ防災推進事業」を実施しています。

この一環として7月28日~8月3日に、横浜市職員や災害ボランティアをされている横浜市民の方がフィリピン・イロイロ市を訪れ、イロイロ市職員、国の消防職員、大学関係者、住民等を対象とした研修を実施しました。

今回の研修では、本市消防局の職員から火災予防の取組や救急対応に関する講義・ワークショップを行いました。また、都市整備局の職員からは、住民が主体となったハード整備を行政が後押しする、「ヨコハマ市民まち普請事業」や、地域と協働して行う防災まちづくりの取組等について紹介しました。



(研修の様子)

世界を目指す若者応援事業の帰国 者懇談会を開催しました

8月18日に、世界を目指す若者応援事業で留学した方々の帰国者懇談会を開催しました。皆さんから、留学中の経験談を話していただきました。

最初の数か月間は、言葉が通じずコミュニケーションが上手にとれなかった等、実際に苦労した話も出ましたが、帰国した今、留学をして日本の良さを感じる事ができた、英語を使った仕事やボランティアに就きたいなど、笑顔でたくさんの報告をしてくれました。最後に、日本や韓国に留学経験のある国際局職員のイブさんから皆さんに向けて、海外で出逢った友達や、つながりを大事にして、自分の将来につなげてほしいという話がありました。

皆さんには今後、11月のアジア・スマートシティ会議での応援や、来年の留学報告会での成果発表を行っていただきます。これからの活躍に期待しています！



(懇談会の様子)